



東京都条例に基づく 企業の防災備蓄

Disaster prevention storage of the company

9月1日は何の日?

防災の日

伊勢湾台風が襲来した翌年の1960(昭和35)年に閣議決定。関東大震災の惨事を教訓として、防災意識を高める日。各地で防災訓練が行われる。

防災用品点検の日

防災アドバイザーの山村武彦氏が提唱した。関東大震災の起きた9月1日のほか、3月1日・6月1日・12月1日の年4回。

平成25年4月1日より 東京都防災条例が 一新致しました。

平成23年3月11日の東日本大震災の経験を踏まえ帰宅困難者の帰宅規制などを盛り込んだ条例が発効されました。基本的な備蓄品である ①保存水 ②食料 ③トイレ ④保温具 を中心に備蓄し、予想される大震災に備えましょう。

東京都条例の骨子

東京都は、帰宅困難者対策を総合的に推進するための条例を制定しました。

条例は、平成25年4月から施行されています。

事業者の皆様へ

■ 従業員の一斉帰宅の抑制

施設の安全を確認した上で、従業員を事務所に留まらせましょう。また、そのために必要な3日分の水や食糧などの備蓄をしましょう。

■ 従業員との連絡手段の確保など事前準備

事業者はあらかじめ従業員との連絡手段の確保に努めるとともに、従業員に対して家族等との連絡手段を確保する事等の周知に努めて下さい。

■ 駅などにおける利用者の保護

鉄道事業者や集客施設の管理者などは、駅や集客施設内での待機や安全な場所への誘導等、利用者の保護に努めて下さい。

■ 生徒・児童の安全確保

災害時には学校の管理者などは、児童、生徒などを施設内に待機させ、安全確保に努めて下さい。

従業員向けの備蓄例

(首都直下地震帰宅困難者等対策協議会※中間報告より抜粋)

3日分の備蓄量の目安

- 水** 1人当たり1日3ℓ、計9ℓ
- 主食** 1人当たり1日3食、計9食
- 毛布** 1人当たり1枚

備蓄品の例

- 水** ペットボトル入り飲料水
- 主食** アルファ米、クラッカー、乾パン等

※首都直下地震帰宅困難者等対策協議会
東京都及び内閣府が、国の関係省庁、首都圏の地方公共団体、民間企業等を構成員として、帰宅困難者対策について、情報を共有するとともに、横断的な課題や取組について検討を行うために設置した。

+ RESCUE SET

これだけあったら何とかなる!
食糧と防災商品セット!



朝食

パンの缶詰

製造者：社会福祉法人 江差福祉会 (北海道)



昼食

プチクマビスケット

製造者：株式会社ブルボン (新潟県)



夕食

五目ご飯 (アルファ化米)

製造者：アルファ食品株式会社 (島根県)



保存水

レスキューウォーター (480ml)

製造者：清水食品株式会社 (静岡県)



トイレ

コンパクトトイレ 1回分

製造者：中国 ※凝固剤を上から振りかけて固めます。



防寒具

アルミブランケット

製造者：中国 ※赤外分光分布測定、非金属材料の静的強度試験を東京都産業技術研究センターにて実施済みです。

- 賞味期限は製造日より5年。
- 最終組立は日本になります。
- 東京都の条例では、3日分の備蓄量を目安にしていますが、1日分の備蓄で十分です。帰宅できず会社で過ごす場合の最低必需品をセレクトしました。
- 1日分の備蓄を全社員分備蓄することをおすすめします。
- コンパクト収納できるように設計しましたのでデスクの引出やデスク下に置くことができ、いざという時にも邪魔にならず、すぐに使用することができます。



レスキューセット □ケースサイズ：W200×D100×H250mm □セット重量：約1.3kg

通常価格 2,980円 → **2,580円(税別)**



※机の下などに保管もできます。

生活用品セット



□商品サイズ：W500×D260×H560mm
□商品重量：約7.5kg
□ケースサイズ：510×505×H363mm

- ・軍手(12双)
- ・防塵マスク(5枚)
- ・簡易トイレ【便袋】(6枚)
- ・簡易トイレ用ネット(1枚)
- ・簡易寝袋(2個)
- ・ロープ【5m】(1本)
- ・ロウソク&マッチ(2個)
- ・綿タオル(5枚)
- ・給水タンク【3L】(1個)
- ・ドライシャンプー(1本)
- ・ルミカライト(5本)
- ・トランプ(1個)
- ・マルチラジオライト(1台)
- ・救急10点セット(1セット)
- ・ホイッスル(2個)
- ・カセットコンロ(1台)
- ・カットボンベ(3本)
- ・割り箸(10膳)
- ・スプーン&フォーク(2個)
- ・アルミ食器【3枚1組】(3セット)
- ・ビニールボンチョ(2枚)
- ・食品ラップ(1本)
- ・発熱剤【5回分】(1セット)
- ・ロールゴミ袋【45L×8枚】(2本)
- ・マルチツールナイフ(1本)
- ・レジャーシート(1枚)

生活用品セット

通常価格 42,000円 → **34,000円(税別)**

救急セット



□収納ケースサイズ：W440×D220×H210mm
□セット重量：約3.3kg
□ケースサイズ：上記ケースサイズ+20mm程度

- ・三角巾(8枚)
- ・脱脂綿【20枚入】(3個)
- ・ガーゼ(6枚)
- ・伸縮包帯(6巻)
- ・清浄綿【50包入】(1箱)
- ・綿棒【200本入】(1個)
- ・絆創膏(3箱)
- ・絆創膏【Mサイズ10枚、Sサイズ8枚】(1箱)
- ・絆創膏【Lサイズ14枚】(1箱)
- ・消毒液(1本)
- ・体温計(1個)
- ・ハサミ(1本)
- ・刺抜き【大/小】(1組)
- ・ピンセット(1本)
- ・携帯用浄水器(1個)
- ・収納ケース(1箱)

20人用救急セット

通常価格 42,000円 → **32,000円(税別)**



□収納ケースサイズ：W500×D275×H305mm
□セット重量：約6kg
□ケースサイズ：上記ケースサイズ+20mm程度

- ・三角巾(20枚)
- ・脱脂綿【20枚入】(10個)
- ・ガーゼ(10枚)
- ・伸縮包帯(15巻)
- ・清浄綿【90包入】(1箱)
- ・綿棒【200本入】(2個)
- ・絆創膏(9箱)
- ・絆創膏【Mサイズ10枚、Sサイズ8枚】(3箱)
- ・絆創膏【Lサイズ14枚】(2本)
- ・消毒液(2本)
- ・体温計(3個)
- ・ハサミ(3本)
- ・刺抜き【大/小】(3組)
- ・ピンセット(3本)
- ・携帯用浄水器(1個)
- ・収納ケース(1箱)

50人用救急セット

通常価格 82,000円 → **62,000円(税別)**

※ 10人用救急セット通常価格28,000円を21,000円(税別)で販売しております。※ 防災備蓄購入費用は、福利厚生費として処理できます。※ 発送費用は、別途で請求させていただきます。

災害伝言ダイヤル 171

災害伝言ダイヤル171とは？

災害伝言ダイヤル 171 は被災地の方の電話番号をキーにして、安否等の情報を音声で登録・確認できるサービスです。加入電話（プッシュ回線、ダイヤル回線）、公衆電話、災害時に NTT が避難場所に設置する特設公衆電話などから「171」をダイヤルすることでご利用いただけます。携帯電話・PHS や一部の IP 電話からもご利用いただけます。

災害伝言ダイヤル171の使い方

171にダイヤルすると、ガイダンスが流れます

伝言を録音する場合

①をプッシュ

災害用の電話番号を
市外局番からプッシュ
「伝言を録音する」

伝言を聞く場合

②をプッシュ

プッシュ回線の場合
「こちらでも無事です」
など追加伝言もできます。
(規制された場合でき
ない事もあります)

暗証番号を使用する場合

伝言を録音する場合

③をプッシュ

伝言を聞く場合

④をプッシュ

他人に聞かれること
なく、特定の人同士で
利用できる。

・録音時間:30秒以内 ・録音保存期間:48時間
・1電話番号につき:10件

ご利用できる電話

- ・加入電話 ・INS ネット(※) ・公衆電話
- ・ひかり電(※) ・災害時に NTT が避難所などに設置する特設公衆電話

携帯電話・PHSからも利用できますが、詳しくはお客様がご契約されている通信事業者へご確認をお願いします。

※ダイヤル式電話をお使いの場合には、ご利用になれません。



内閣府認定 NPO 法人
日本防災環境 防災アドバイザー
三木 実 氏

2011年3月11日東日本大震災を経験したことで、企業は防災備蓄を真剣に考えています。また、2013年4月1日から東京都防災条例が大幅に改善され、企業は自らの会社・社員を守るためにさらに防災品備蓄を考えております。社員の生命を守るためには、このような最低限必要な防災品を準備する必要があります。当該商品は、最低限必要な商品がコンパクトにまとめられており、また東京都の条例も遵守された有用な商品です。

詳しい資料・お問い合わせはこちらまで

株式会社 **アイカ**

〒452-0834 名古屋市西区木前町35番地
TEL : 052-503-0003 FAX : 052-503-0030
<http://www.printing-aika.com>

・印刷の関係で、実際の商品と画像が多少異なって見える場合があります。
・掲載商品の仕様および価格、概観は予告なく変更する場合があります。